○水生生物モニタリング調査結果一覧(相馬市沖L)

<相馬市沖L 水質底質採取項目>

7111		7											
項目	一般分	析項目	放射性物質分析項目										
調査地点	水質	底質	水質 (Cs)	水質 (Sr)	底質 (Cs)	底質 (Sr)							
L-2	0	0	0	0	0	0							

<相馬市沖L 現場測定項目>

1111	2 - 20 - 47 - 2 - 7 - 17												
項目	調査緯	度・経度		調査日時		水質		底			その他		
調査地点	緯度	経度	日	時刻(水)	時刻(泥)	水温 (℃)	泥温 (℃)	性状	色相	混入物	全水深 (m)	透明度(m)	
L-2	37.8155°	140. 9763°	R3. 6. 21	10:51	11:06	20.0	20.6	砂	7.5Y4/2	貝殻片	1.5	>1.5	

<相馬市沖L 一般分析項目・放射性物質分析項目 水質>

項目	項目 調査緯度・経度		調査日時		рH	BOD	COD	DO	電気伝導率	塩分	TOC	SS	濁度	Cs-134	Cs-137	Sr-90
調査地点	緯度	経度	日	時刻		(mg/L)	(mg/L)	(mg/L)	(mS/m)		(mg/L)	(mg/L)	(度)	(Bq/L)	(Bq/L)	(Bq/L)
L-2	37. 8155°	140. 9763°	R3. 6. 21	10:51	8. 1	1. 2	3. 0	7.9	4810	32.74	1.8	15	5. 5	N. D. (0.0013)	0.010	0.00091

注) N.D.は、not detected(検出下限値未満)を示し、括弧内の数字は検出下限値を示す。

<相馬市沖L 一般分析項目・放射性物質分析項目 底質>

頂日	調査緯度・経度		調査日時								粒度組成										
グロ					рН	酸化還元電位	含水率	IL	TOC	土粒子の密度	礫	粗砂	中砂	細砂	シルト	粘土	中央粒径	最大粒径	Cs-134	Cs-137	Sr-90
	緯度	紅座	п	時刻		E _{N. H. E}					$(2\sim75\text{mm})$	$(0.85 \sim 2 \text{mm})$	$(0.25 \sim 0.85 \text{mm})$	(0.075~0.25mm)	$(0.005{\sim}0.075\text{mm})$	(0.005mm未満)					
調査地点	神汉	任反	н	中子公		(mV)	(%)	(%)	(mg/g-dry)	(g/cm^3)	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)	(mm)	(mm)	(Bq/kg-dry)	(Bq/kg-dry)	(Bq/kg-dry)
L-2	37. 8155°	140. 9763°	R3. 6. 21	11:06	7.8	228	22. 1	1.7	2. 1	2.711	0.5	2. 1	55. 2	33. 3	4.0	4. 9	0. 28	9. 5	1. 7	50	N. D. (0. 13)

注) N.D.は、not detected(検出下限値未満)を示し、括弧内の数字は検出下限値を示す。

<相馬市沖L 分析項目 水生生物>

地点	採取場所	調査緯月	度・経度	採取日	HH	662	В	£ (1	学名	和名	個体数	採取重量 (kg-wet)		特記事項		放射性セシウム(Bq/kg-wet)			Sr-90									
地点	休以場別	緯度	経度		[7]	利利		个十					成長段階	消化管内容物	測定部位	計	Cs-134	Cs-137	(Bq/kg-wet)									
					節足動物	軟甲	IĽ.	テナカ゛エヒ゛	Carpenter prawn	スジエビモドキ																		
				R3. 6. 15	節足動物	軟甲	エヒ゛	テナカ゛エヒ゛	Palaemon sp.	スジエビ属	266	0.31	成体		_	1.1	N. D. (0.46)	1.1	_									
					節足動物	軟甲	IL*	テナガエビ	Palaemon macrodactylus	ユビナガスジエビ																		
L-1 L-2	松川浦	37. 8210° 37. 8155°	140. 9610° 140. 9763°		D2 6 15	D2 6 15	D2 6 15	D2 6 15	D2 6 15	P2 6 15	P2 6 15	D2 6 15	P2 6 15	節足動物	軟甲	IL*	モクス゛カ゛ニ	Hemigrapsus sp.	イソガニ属	87	0. 25	未成体/成体	_	_	2. 0	N. D. (0.62)	2. 0	_
L-2 L-3	仏川佃	37. 81135 37. 8217°	140. 9765°		節足動物	軟甲	IĽ.	モクス゛カ゛ニ	Eriocheir japonica	モクズガニ	1	1 0.024 未	未成体	-	_	3. 0	N. D. (1. 6)	3. 0	_									
			110.0100		節足動物	軟甲	エヒ゛	ワタリカ゛ニ	Charybdis japonica	イシガニ	8 0.3	0.32	未成体/成体	_	_	0.65	N. D. (0. 57)	0.65	_									
					脊椎動物	硬骨魚	7,7,° ‡	/te*	Acanthogobius flavimanus	マハゼ	4	0.097	成魚	_	_	0. 99	N. D. (0. 52)	0. 99	_									
					脊椎動物	硬骨魚	フク゛	フク゛	Takifugu snyderi	ショウサイフグ	1	0.15	未成魚	_	_	N. D.	N. D. (0.45)	N. D. (0.40)	_									

- ※1:生物は、当該調査水域またはその周辺で採取したものである。
- ※2:水生生物を複数採取できた場合は、これらを混合して試料とした。 ※3:複数種の混合試料においては、最も多く採取できた優占種を、和名に下線で示した。
- ※4:生物試料は、全個体を測定することを原則とするが、消化器系に残留した未消化の餌料や底泥等は測定しないよう、 内臓 (胃、腸) の除去が可能な試料については、 除去して測定した。
- ※5:プランクトン (浮遊藻類) とは、湖沼水または海水を40μmのプランクトンネットで漉した残留物を指す。
- ※6:河床付着物(藻類を含む)とは、石に付着した藻類をブラシ等で掻き落としたものであるが、無機態のシルト・粘土等の微細粒子が含まれることがある。
- ※7: N.D. は、not detected(検出下限値未満)を示し、括弧内の数字は検出下限値を示す。
- ※8:放射性物質濃度の数値には計数誤差等が含まれているが、本報においては記載していない。